



郡上長良川ロータリークラブ

クラブテーマ **結** (ゆい)

会長：畑中知昭 副会長：山下 誠 幹事：松森正和

結ミーティング 第2回報告 令和3年1月20日(水)

会 員 卓 話 (新 年 の 抱 負)

2020-21年度

畑中知昭会長

5月17日(月) 場所未定

幹事報告

松森正和幹事

*例会変更 関、関中央、かかみの、可児RC

*地区事務所より

*週報 美濃加茂RC

・地区補助金申請事業について

*ネイチャーラン実行委員会開催のお知らせ

・クラブ増強状況報告(12月分)

1月27日(水) 午後7~8時 ふれあい創造館

*美濃RCより 親睦ゴルフ大会開催案内

会長挨拶

2020-21年度 畑中知昭会長

皆様、今晚は、阪神大震災から26年が過ぎました。先日、神戸のよろず相談室というNPOを運営されている牧さんの話を聞きましたので話したいと思います。

この牧さんという方は大学を出られてテニスをしていたので、子どもたちに教えたいと思い、高校でテニスの顧問になろうと教員になりました。しかし夜間高校が赴任先になり、自分の思いとは違いテニスを教えられるような環境ではないところに赴任されました。入ってみると家庭的に恵まれなくて夜間の高校に通う生徒が多く、どうしてそうなったのか色々考えつつ、その子たちに寄り添わなくてはと思い、話を聞くようになって学校生活を送っていたらしいです。阪神大震災があり、牧さんは当時神戸にいて被災されました。よろず相談室というNPOを作られて、今度は被災した人に寄り添う活動を始めたらしいです。活動を始めたのはいいですが、被災者はお年寄りが多かったらしいですが、そういう人を覗いている時に被災者の住宅にいるときよりも復興住宅に行った時の方が年寄りの方は余計孤独感があって悩んでいたそうです。何年か活動していると寄り添っていた方の一人が孤独死をされていて、亡くなってから7か月後に見つかったそうです。牧さんは非常にショックで、僕は何をしていたんだろうと思い、しばらく活動が出来なくなりました。

数か月たってから亡くなられ方の隣の人から連絡があり、私の所に又覗きに来て欲しいと呼ばれたらしいです。牧さんはそれまで大変苦しんでいましたが、隣の人からそのように声を掛けられ、助けに行っていた立場が自分が助けられたという気持ちになったらしいです。その時に感じたには、復興住宅を作るのは役所の施策ですが、施策も必要ですが人は救われない、「人は人によってのみ救われる」という言葉を言われていました、そうかもしれないと感じた話でした。

会員卓話(新年の抱負)

佐藤備子君

まずは、青少年委員で取りかかっている、郡上の昔話 紙芝居を完成させて郡上市図書館へ寄付をする事が今期やり遂げることです。郡上市教育委員会の後援もいただき、お話の案や作品については決まっています、あと図書館の方にも見てもらって、相談しているところで、中身を完成度の高いものに仕上げたいと思っています。コロナで緊急事態宣言が再度出されて、なかなか活動ができない状況ですが、時期を見計らって、寄付をするときは実際に図書館の方と合同で読み聞かせの会が開けたらよいと考えていますので、委員会でも相談して進めていきたいと思っています。

ロータリークラブにお誘いを頂き入会して5年になります。勉強させていただくことばかりで、やっと付いて行っている状況ですが、こんな私でもクラブの一員として認めてくださる仲間がいて、会社をやっていくうえでも大変心強い事で、ありがたいと思っています。

クラブの一員になって、幹事、更には会長の役が回ってくるとは思ってもおらずに、想定外の事なのですが、それは会社や家庭、従業員や家族の理解がなければできませんので、今期、来期と体制を整えて、もっとさらには自分自身自信をつけて覚悟していかないかなーと思っているところですので。ご指導いただけたらと思います。よろしくお願いします。

あと、筆筒に眠っている着物の反物があるので、まず今年は久しぶりに浴衣を縫って完成させようと思っています。先週日曜日から取り掛かりました。ここで宣言すると出来るような気がしていて、新年の抱負で述べたことはできると、自分の良いジンクスにしたい。

島崎秀樹君

タイトル：今年は色々頑張ります。

年末からの降雪により正月3ヶ日は除雪で終わりました、除雪の合間に地元の神社にお年始参りました。今年一年、何をしようかと除雪をしながら考えていまして、家族、会社、ロータリーで考えました。

まず家庭は、コロナ関連で夏頃の様子がどうか分かりませんが、「日光東照宮の三猿が見たい」と嫁のリクエストから北関東旅行に行こうと思います。次に会社ですが、今年は設備投資の一年にしようと思います。重機やダンプなど、更新時期が来たものはもとより、プラント設備なども三十年ぶりの大規模修繕をしようと思います。最後にロータリーですが、次年度大役を仰せつかりますが、会長の役に恥じないよう、ロータリーについて勉強をしようと思います。以上、簡単ではありますが、新年の抱負にしたいと思います。

美谷添里恵子君

新型コロナとの戦いが始まって早くも1年になりました。世界中経験したことの無い恐怖と不自由さを体験しています。そんな中で迎えた令和3年も新規感染者が高のぼりで一向に減少する気配がみられません。いよいよ新しい生活様式を取り入れなければならなくなってきました。未知の相手のコロナウイルスは今後どう変化して私たちの生活と折り合いをつけていくのか全く予想もつきません。そんな中で私たちロータリークラブも以前の当たり前は通用しない、自分が変わらなければ、今こそ皆の知恵と協力が必要とされると思います。直接顔を見ながらのコミュニケーションが取れなくなって、会員同士の絆が薄れていくのが心配です。どうやって繋がりを深めて行くのか先週からのZOOMによる絆会議もその一つだと思っています。でもこのリモート会議に参加できない会員をどうやって共通理解していったらいいのか、課題は山積みです。でも新しい事への挑戦は難しいけれどやりがいがあります。すべての改革や地域の発展は困った時に生まれると言われていています。いま世界の人たちが本当に困っています。でも頭を抱えてばかりではいけない、これも味方を考えればチャンスを考えるのは生きるためだと思います。今までやりたかったことや、やらねばいけないことを忙しさを後回しにしていたことが、今回ある程度余裕が出来て色々なことにチャレンジをすることにしました。私は昨年仕事で後回しにしていたことが2つあり、それを今取り組んでいます、中々思うように結果は出ないで本当に苦戦をしております。それがいつか報われることができることを信じて、進んでいきたいと思っています。苦難は新しい世界の一步となる事を信じて今年を乗り切りたいと思います。今年も1年お世話になりますがよろしくお願いします。

原義明君

今コロナ禍という事で、色々生活が不自由になってきたことをすごく感じています。自分なりに考えることもありました。ちょうど今年の4月の誕生日で70歳になります。孫娘が今10歳ですが、二十歳の成人式の着物姿が見たいと最近思うようになってきました。それには健康に気を付けて、のんびりと余生を過ごすのが一番いいのかなと思います。また考えが変わってくるかもしれませんが、今は淡々と生活ができれば良いかなと思います。ロータリークラブの例会にも参加して、皆さんとお話が出来れば最高かなという気がしております。

石徹白秀也君

- ・新型コロナの収束。
- ・人間の生命を脅かす紛争の解決と防止（平和行動）
- ・自助、公助 結の心を持った行動をする。

山下誠君

私の抱負は、現状維持プラス100キロのお化けカボチャを作る事です。

野島征夫君

新年を迎え、自分が健康で、県議という立場で皆様のお役に立ちたい、世の中が明るくて、みんなが幸福で地域がますます発展することを心から願っています。

私としては郡上の将来発展基盤をしっかりと見直し、次の施策をしっかりと考え、取り組む必要があると考えています。

道路網の整備はもとより、企業誘致、観光施策が重要であり、大島工業団地が郡上一の工業団地になります。

今こそ郡上と都市との連携を密にし、立地条件良好な環境を大切に、恵まれた人的、物的な資源を最大限に生かす絶好な年としたい。

コロナ禍であってピンチをチャンスに変える、生かす知恵とアイデアが必要だと思います。皆様、今年もよろしくお祈りします。

岩谷典生君

皆さん今晚は。昨年のお盆過ぎに体調を崩し、治療中でしたが12月に手術をしました。現在は退院してポチポチ診療をしながら体調の回復を待っています。3月に再度手術の予定ですが、一昨日、中農厚生病院でコロナウイルスのクラスターが発生しましたので、予定通り手術が出来るか分かりません。春には復帰したいと思って今いたが、少し遅れるかも知れません。健康のありがたさをつくづく感じています。今年は健康第一で、一日一日をしっかりと生きたいと思います。寒いですので、皆様もご自愛を、またよろしくお祈りします。

ニコBOX

ニコBOX委員会

畑中君 形は違いますが、皆さん繋がり合いましょう。

旭君 寒い日が続きます。皆様、ご自愛くださいませ。